

3/27・4/3の日曜に窓口を開設
「人間国宝・天田昭次 鉄と日本刀」展を
市歴史博物館で開催
坂口安吾の遺品 市へ寄贈

市の人口 1月末現在 人口 518,407人(-266) 世帯数 206,028(-87) 男 250,186人(-189) 女 268,221人(-77) 住民基本台帳による。()は前月比

17年度 当初予算案まとまる 新市の一体感と活力を



定例記者会見で新年度予算案を発表する篠田市長

政令指定都市を目指した広域合併の初年度となる、平成17年度の当初予算案がまとまりました。2月17日の定例記者会見で篠田市長は、「78万市民の皆さんが新市としての一体感や新潟の活力を感じられるように心掛けた」と予算編成について述べました。

一般会計の総額は、13市町村合併による増額を差し引いた上で、69億9千万円。前年度比で1.2%の減となつていますが、特別会計・企業会計を加えた総予算額は569.7億円です。本市の財政環境について市長は、「地方の経済状況の回復にはもう少し時間がかかる。本市でも市税の大幅な歳入の増加が見込めないなど、全体として引き続き厳しい状況にある」と述べました。

17年度予算は、「魅力ある政令指定都市に向けて」「安心・安全な暮らしづくり」「市民の知恵と力を活かしたまちづくり・ひとづくり」「雇用の場の拡大を中心とした活性化」「水と緑に恵まれた国際都市づくり」の重点施策5本柱を中心に編成しました。

また、安心・安全な暮らしづくりや「にいがた地元学」の取り組みなど、市民と一体になった魅力と活力あるまちづくりに努めるとともに、「食と花の新潟」をはじめとした新潟の魅力の充実と発信による交流人口の拡大や地域経済の活性化などに予算を重点的に配分しています。

市役所改革では、組織を再編・強化し、市政改革・創造への取り組みを一層推進していくよう工夫しています。

この予算案は、市議会2月定例会で審議されています。詳しくは、3月6日に発行する予算案特集号に掲載します。

◆市広報テレビ「さわやか新潟」市長が語る新年度予算案
放映日時 3月5日午前11時～同30分
放送局 BSN新潟放送

◆市広報テレビ「さわやか新潟」市長が語る新年度予算案
放映日時 3月5日午前11時～同30分
放送局 BSN新潟放送

新・新潟市合併マニフェスト素案 市ホームページなどで公表

新潟地域13市町村の合併に向けて、「新・新潟市合併マニフェスト」を作成しています。合併期日の3月21日の公表に先立ち、素案を市ホームページに掲載しているほか、総合企画課（市役所本館5階）、黒埼支所、地区事務所、連絡所に置いて入札・契約制度改革や、再就職をさらに規制する要綱の見直しなど、早急に再発防止策を取りまとめるべく実行していくこと、今回の処分を一つの区切りとし、市政改革の旗をあらためて明確に掲げることで、市民の皆さんの信頼を取り戻したい」と述べました。

また、安心・安全な暮らしづくりや「にいがた地元学」の取り組みなど、市民と一体になった魅力と活力あるまちづくりに努めるとともに、「食と花の新潟」をはじめとした新潟の魅力の充実と発信による交流人口の拡大や地域経済の活性化などに予算を重点的に配分しています。

市役所改革では、組織を再編・強化し、市政改革・創造への取り組みを一層推進していくよう工夫しています。

この予算案は、市議会2月定例会で審議されています。詳しくは、3月6日に発行する予算案特集号に掲載します。

官製談合事件

市職員70人を処分

市発注工事における官製談合事件で、関与行為などが認められた職員と管理監督者計70人（延べ71人）を処分し、2月18日の市議会全員協議会で篠田市長がその概要を報告しました。

処分の内容は、業者への設計価格の教示・示唆といった不適当な対応が認められた11人を減給10分の1（1～3カ月）、水道建設課をはじめとした工事発注課の管理監督者36人を減給10分の1

（2カ月）、11人を戒告・訓告としました。また、談合を助長する行為があったと指摘された契約課と人事課の管理監督者も、4人を減給10分の1（2カ月）、9人を戒告・訓告としました。

市長については、減給10分の5（3カ月）とする条例案を2月18日に市議会2月定例会に提案。

今後新たな事実が分かった場合、さらに処分を行うていします。

今後の改革の取り組みを市長は、「一般競争入札のさらなる拡大などの

市行政評価委員会 市長に年次報告書を提出

市行政評価委員会の第12年次平成16年2月1日から1年間の報告がまとまり、原和弘代表評価委員が2月14日、篠田市長に報告書を提出しました。

同委員会は、市政への苦情に対する市の処理について、公正・中立な立場で評価する機関です。この1年間に同委員会が申立書を受理した件数は10件。所管別では、市民生活部が1件、保健福祉部が3件、環境部・開発建設部・土木部・水道局が各1件、その他が2

件となつています。調査の結果、苦情に対する市の処理について評価を決定し、申立人に通知したものが7件、所管外などで評価しなかったものが2件、取り下げられたものが1件でした。

申立人に通知した7件については、市長に意見表明したものはありませぬでしたが、是正措置を求めるものが3件、市政の一層の創意・工夫と実効性の確保を求めるものが4件ありました。

新しい行政評価委員3人が決まり、2月1日に篠田市長から委嘱状が手渡されました。任期は19年1月31日までの2年間です。

今回、委嘱された新しい委員は次の通りです（敬称略）。

渡辺隆夫（弁護士）、小野庸子（湯東村教育長）、関田雅弘（新潟日報社監査役）

問い合わせ 行政評価委員会（市役所第1分館1階）226・3550へ

問い合わせ 人事課（内線2071）へ

78万都市誕生 合併まで22日

ミッシューあきらくんの 合併あらかると

区割りに関する住民説明会 終了

政令指定都市移行後の区割りに関する住民説明会が市内5会場で開催され、延べ444人が参加しました。

祝13市町村合併記念企画！

新潟市

アクアパーク家族割引券

この券でご来館の家族全員の入館料を2割引いたします

大人（中学生以上）900円 ⇒ 720円
小人（3歳～小学生）450円 ⇒ 360円

有効期限：平成17年3月31日まで

◆開館時間：午前10時～午後9時
◆休館日：毎週水曜（祝日の場合は翌日）
◆ご注意：割引券は、入館料と一緒にフロントへお渡しく下さい。
：飲食物の持ち込みはできません。
：小学4年生以下の方には必ず保護者が付き添ってください。
：3歳未満の方はアクアガーデン・浴室を利用できません。
：他の割引と併用はできません。

価格 1枚45円
販売場所 市内と12市町村の郵便局
問い合わせ 広域合併推進課（内線2170）へ

13市町村合併記念 エコーはがき発売中

新潟市 笠木3629-1 ☎025-264-6400

（電話案内）

市役所・保健所 ☎228-100（代表）
市急患診療センター ...232-1199
休日急患歯科診療センター ...283-3030
水道局 ...266-9311
災害時の問い合わせ ...226-5656

地域保健福祉センター	南	285	2373
	北	259	7332
	中央	266	5172
	中	273	9932
	坂井輪	260	3255
	東	243	5312
	西	262	3405
	石山	286	4450
	黒埼	377	2110

市ホームページ
http://www.city.niigata.niigata.jp
ホームページアドレスの末尾に/mail/index2.html
をつけると各課のアドレスが検索できます

市モバイル情報（携帯端末対応）
http://www.city.niigata.niigata.jp/i